

事前評価チェックシート

計画の名称： 都市空間における防災性の向上と円滑な交通を支援する街路整備（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画との適合等	
I. 目標の妥当性 1) 上位計画と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応	
I. 目標の妥当性 1) 整備計画の目標が地域の課題解決へ向けた対応となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等	
II. 計画の効果・効率性 1) 定量的指標が整備計画の目標達成へ向けた指標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 3) 指標・数値目標が県民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 4) 関連事業は基幹事業との一体性が見られる。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果	
II. 計画の効果・効率性 1) 十分な事業効果が見込まれる内容となっている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性	
III. 計画の実現可能性 1) 基幹事業の必要性が整理されている。	○
III. 計画の実現可能性 2) 関連事業の目的が明確である。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境	

事前評価

チェック欄

III. 計画の実現可能性

1) 事業の内容に関し、地元に対する事前説明が行われ合意形成が図られている。

○

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成29年03月22日

計画の名称	都市空間における防災性の向上と円滑な交通を支援する街路整備（防災・安全）												
計画の期間	平成26年度～平成30年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	秋田県, 秋田市, 仙北市, 横手市												
計画の目標	整備計画を構成する要素事業において、歩道未設置の通学路における歩道整備、緊急輸送道路の橋梁耐震補強や無電柱化による防災対策などを行い、都市防災機能の向上を図るとともに、歩行者・自転車や車両等が円滑に通行できる都市空間を確保する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	6,337	A	6,308	B	0	C	29	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.45	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H26当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H30末)
1	災害時の輸送路・避難路となる緊急輸送道路の橋梁耐震化と無電柱化の整備率を向上 緊急輸送道路上にある橋梁耐震化と無電柱化の整備率を算出 (橋梁耐震化・無電柱化整備済み延長(m)) / (緊急輸送道路の延長(m)) × 100 (%)	25%	41%	41%
2	安全に通行できる歩行空間確保率の向上 歩道未設置の通学路において、歩行空間が確保された延長の割合。有効幅員(2m以上)確保延長より算出 (歩行空間確保延長(m)) / (整備計画区間全延長(m)) × 100 (%)	34%	64%	85%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	-----------------------	----------	-----------------------	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H26	H27	H28	H29	H30				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	A01-001	街路	一般	秋田県	直接	秋田県	S街路	改築	千秋広面線(手形)	現道拡幅 L=0.5km	秋田市						1,650		策定済	
	H29からP10へ移行																			
	A01-002	街路	一般	秋田市	直接	秋田市	S街路	改築	秋田環状線(牛島駅前)	街路整備 L=0.7km	秋田市						1,691		策定済	
	A01-003	街路	一般	仙北市	直接	仙北市	S街路	改築	岩瀬北野線	街路整備 L=0.5km	仙北市						122		-	
	H27より社総交																			
	A01-004	街路	一般	秋田県	直接	秋田県	S街路	改築	久保田古館線	現道拡幅 L=0.2km	鹿角市						399		-	
	H28完																			
	A01-005	街路	一般	秋田県	直接	秋田県	S街路	改築	中央線(幸町)	現道拡幅 L=0.5km	横手市						443		-	
	H27完																			
	A01-006	街路	一般	横手市	直接	横手市	S街路	改築	中央線(本町)	街路整備 L=0.1km	横手市						126		-	
	H27完																			
	A01-007	街路	一般	秋田市	直接	秋田市	S街路	改築	泉外旭川線	街路整備 L=0.6km	秋田市						210		-	
H27より社総交																				
A01-008	街路	一般	秋田市	直接	秋田市	S街路	改築	外旭川新川線	街路整備 L=0.7km	秋田市						30		-		
H27より社総交																				
A01-009	街路	一般	秋田県	直接	秋田県	S街路	改築	停車場栄町線	現道拡幅 L=0.4km	由利本荘市						837		-		
H28補正からP10へ移行																				

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	
												H26	H27	H28	H29	H30				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	A01-010	街路	一般	秋田県	直接	秋田県	S街路	改築	川尻広面線(横町)	現道拡幅 L=0.2km	秋田市						440	-		
	H28補正からP10へ移行																			
	A01-011	街路	一般	秋田県	直接	秋田県	S街路	改築	新屋土崎線	現道拡幅 L=1.1km	秋田市						49	-		
	H29からP10へ移行																			
	A01-012	街路	一般	秋田市	直接	秋田市	S街路	改築	千秋久保田町線	現道拡幅 L=0.1km	秋田市						311	-		
	小計																			
											小計						6,308			
											合計						6,308			

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H26	H27	H28	H29	H30					
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
道路事業	C01-001	道路整備	一般	秋田市	直接	秋田市	S街路	-	秋田環状線（牛島駅前）	現道整備 L=100m	秋田市						10	-			
		当該工区と平面交差する現道を一体的に整備することで、交差点部における歩行者空間の確保と車利用者の利便性向上を図る。																			
	C01-002	街路	一般	仙北市	直接	仙北市	S街路	-	岩瀬北野線周辺環境整備	ポットパークA=1,000m2	仙北市						4	-			
		街路整備によって生じる河川緑地との空地の高低差を解消し、歩道と併設したポットパークを一体的に整備することで、歩行者に安らぎと潤いのある歩行空間を提供するとともに安全性を確保する。 H27より社総交																			
C01-003	街路	一般	秋田県	直接	秋田県	S街路	計画調査	事業効果検証等	中間評価・終了評価	横手市ほか						10	-				
	当計画の効率的・効果的な展開を図ることを目的として、中間時・終了時の評価等を行うことで、事業のPDCAサイクルの実践を図る。 H27完了																				
C01-004	街路	一般	横手市	直接	横手市	S街路	-	中央線公園関連整備	ポットパークA=128m2、市道整備 L=40m	横手市						5	-				
	中央線沿線のスペースを活用しポットパークや周辺市道を整備することで、地域住民の憩いとコミュニケーションの空間を設け事業効果を高める。 H27完了																				
											小計						29				
											合計						29				

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H26	H27	H28	H29	
配分額 (a)	1,092	1,530	983	192	
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	1,092	1,530	983	192	
前年度からの繰越額 (d)	1,297	529	623	70	
支払済額 (e)	1,845	1,436	1,274	116	
翌年度繰越額 (f)	529	623	330	146	
うち未契約繰越額(g)	133	146	79	125	
不用額 (h = c+d-e-f)	15	0	2	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	6.19	7.09	5.04	47.7	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由				移転交渉や移転先の選定に不測の日数を要したことから、年度内の用地取得、移転完了が困難となったため。	

参考図面(社会資本整備総合交付金)

